



こまくさ

令和4年
3月18日(金)
No.44

《教育目標》 ~夢に向かって やさしく! かしく! たくましく!~

感動的な卒業式 ~34名の巣立ち~

3月16日(水)10時から、令和3年度第18期生(レインボー学年)の卒業証書授与式を行いました。コロナ禍のため、今年度もご来賓の参加は控えていただき、卒業生、在校生全員、卒業生の保護者の皆様、職員の参加で実施しました。当日まで計画通り実施できるか不安をかかえながら、例年よりも全校で集まる機会を少なくして、卒業式のための練習をしてきました。この日は、長く続いていた雨も上がり、少し暖かさを感じる朝でした。卒業生は中学校の制服を身にまとい、緊張しながらもとてもこやかに登校してきました。感染症対策として、保護者の皆様方の控え室は設けず、受付後には体育館に入って待機していただきました。式が始まるまでの間は、先日行われた「6年生を送る会」で見てもらった1年生からの思い出の写真のスライドショーを流しました。学校が保管している写真ですので、初めて見るシーンもあり、卒業生のこれまでの成長に目を潤ませていたようです。

卒業式は右のような次第で、感染症対策をとりながら、できるだけ例年通りの進め方で行いました。厳かな雰囲気の中で、緊張している様子も見られましたが、卒業生は、歩き方、立ち方、証書のもらい方など、自分たちの卒業式を素晴らしい式にしようがんばってくれました。「呼びかけ」の台詞もそれぞれの思いがこもっていて、とても感動的な式になりました。在校生も最後のお別れを、精一杯の声と歌で盛り上げようとがんばってくれました。

- 《卒業式次第》
- 1 入場
 - 2 修礼
 - 3 開式のことば
 - 4 国歌斉唱
 - 5 校歌斉唱
 - 6 卒業証書授与
 - 7 式辞
 - 8 呼びかけ
 - 9 開式のことば
 - 10 退場



最後に証書を受け取るY.Tさん
卒業生が一番の見せ場



式辞 全校児童がしっかりと話を聞いています



制服姿はもう中学生
歩き方も大変立派でした



天気にも恵まれ、予定通り外に出て「門送り」をしました



最後の学級指導では担任が歌「水平線」をプレゼント



5年生が「門送り」を計画進め方も上手にできました



5年生が雪山からエールを送りました
※裏面に続く

